

## 第16回 なら交流&学習会

### 「東日本大震災自衛隊救助活動参加で感じたこと、

### コミュニケーション能力向上」

関西支部では、阪神・淡路大震災、東日本大震災等での災害ボランティアとして、永年被災者に寄り添う支援を続けてきました。今回は「支部災害ボランティア活動報告」(窪山他)に続き、本会の山本運営委員による東日本大震災での救助活動での実体験、更には傾聴・コミュニケーションを活かした業務の実例に学び、私たちの様々な活動や日常生活にどう活かすか考えましょう。一緒に話し合う中で産業カウンセラー同士の交流を広げ・深めたいものです。(3ポイント付与)

#### 講話とワーク

#### 山本勝仁さん

2011年東日本大震災の救助活動に参加して感じた体験談。

震災に遭遇した方、災害派遣活動の経験者のカウンセリングに役にたてばと思慮します。

メンタルヘルスのアンケートでは、本当の気持ちをキャッチすることはできません。

PTSDも発症した全員が慢性的にPTSDに悩ませることはないと言われています。

しかしながら、今自分がどのような状態であるかわからない人が多くいます。

災害での復旧活動では、命の大切さ、災害現場の活動を通じてメンタルケア

が大切です。(災害派遣での経験を、集約し紹介します。)産業カウンセラーと

して傾聴することは大切です。また、色々な業務にコミュニケーション能力向

上は必要不可欠なことです。業務を円滑に進めて行く上でのモチベーション

をあげる取り組み、検証(伝達要領等)、連携した業務の進め方の実例をもと

に紹介したいと思います。震災の体験者との関わり方、カウンセリング要領に

ついて、私達産業カウンセラーはどうしたらいいのかを一緒に考えましょう。



#### <講師プロフィール>

- ・産業カウンセラー、メンタルケア心理士 etc
- ・メンタルケア、コミュニケーション能力向上を図り、業務の効率化に努めている。

#### ☆ 「意見交換 & 会員交流」 (グループミーティング)

参加者全員

【日時】 令和5年9月10日(日) 13時30分~16時30分

【場所】 生駒市芸術会館未楽来(奈良県生駒市西松ヶ丘2-20:近鉄生駒駅から北西へ徒歩8分:地図参照)

【参加費】 1,000円(当日支払い) 【定員】 40名(定員を超えた場合には、お知らせします。)

(注)体調不良の方は参加をご遠慮下さい。またミーティング研修であり「マスク」を着用願います。

【申込み】「なら交流&学習会運営委員会」宛 メール [narakouryu1904@gmail.com](mailto:narakouryu1904@gmail.com)

にて、次の事項を明記の上申し込み下さい。 【申し込み締め切り】9月6日(水)

①お名前 ②会員番号 ③住所(府県・市・町名のみ) ④メールアドレス

\*ご連絡いただいた個人情報は、本会運営の目的以外には使用いたしません。